



2020年10月28日

各位

会社名 アルメタックス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 社長執行役員
 村治 俊哉
 (コード番号 5928 東証第2部)
 問合せ先 取締役専務執行役員管理本部管掌
 生川 聖一
 TEL 06-6440-3838

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年10月28日開催の取締役会において、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月21日に公表した業績予想及び配当予想を、下記の通りに修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2021年3月期第2四半期(累計)業績予想数値の修正(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	4,490	△136	△24	△908	△88.15
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	5,375	10	83	79	7.69

(2) 2021年3月期通期業績予想数値の修正(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	8,750	△240	△85	△930	△90.25
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	10,422	△24	76	60	5.88

(3) 修正の理由

業績予想につきましては、2020年5月21日に公表した2020年3月期決算短信の「1. 経営成績等の概況 (4) 今後の見通し」に記載したとおり、売上高及び各利益について合理的に見積もることができず、未定としておりました。

第2四半期(累計)の業績予想につきましては、売上高につきましては、新設住宅着工戸数が減少傾向の市場環境のなか、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、前期実績を大きく下回る見込みであります。また、利益面では、費用の低減に努めましたが、売上高の低下による影響を補うには至らず収益性が低下したことにより、前年実績を下回る見込みであります。また、減損損

失として特別損失796百万円を計上することも加わり、四半期純損失908百万円を計上する見込みであります。

通期の業績予想につきましては、当社を取り巻く環境と新型コロナウイルス感染症の拡大の影響が少なくとも2021年3月まで継続する想定のもと見積もった結果、売上高、収益とも前期実績を大幅に下回る見込みであります。

2. 配当予想の修正について

(1) 2021年3月期配当金の修正

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (2020年5月21日発表)	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 —	円 銭 5.00	円 銭 10.00
今回修正予想	—	5.00	—	1.00	6.00
前期実績 (2020年3月期)	—	6.00	—	6.00	12.00

(2) 修正の理由

当社は、株主の皆様へ安定した配当をさせていただくことを基本といたしておりますが、当期におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響や減損損失の計上等により、第2四半期純利益及び当期純利益の予想は大幅な損失が見込まれますので、2020年5月21日に公表いたしました配当予想のうち、中間配当予想は期初予想値のとおり1株あたり5円とし、期末配当予想を1株あたり5円から1円に修正いたしたく存じます。

その結果、年間配当金は6円となる見込みであります。

今後とも業績向上に向け、全力を挙げて努力を尽くす所存であります。

3. 役員報酬減額について

当社は、前期1月より社内の取締役の役員月額報酬、当期4月より執行役員の月額報酬の減額を継続しておりましたが、この度の2021年3月期の業績予想及び配当予想の修正の内容を真摯に受け止め、当期10月より社内の取締役の役員月額報酬及び執行役員の月額報酬を更に減額しております。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上